



東っ子供り

令和4年7月13日

第7号

大津町立大津東小学校
校長 太田黒 保宏

小5は大津南小と一緒に“集団宿泊教室”に行ってきました！



5年生は、菊池少年自然の家において6月30日～7月1日（1泊2日）に集団宿泊教室を行いました。今回も、大津南小学校と一緒に貴重な体験を楽しみました。

集団宿泊活動は、様々な自然体験を通じて友達と関わり、感動体験を共有することで“友達とのきずな”、“生命の尊さ”等を身に付けます。子どもたちは、日々生きて働く知識や技能等（資質・能力）を身に付けていますが、“知識”と“体験”を結びつけることで、それが子どもたちにとって“生きて働く力”となります。更に、集団宿泊活動を経験することで、子どもたちは“自己肯定感”や“学習意欲”の向上等が見られると言われ、教育的効果は計り知れません。特に、インターネット等による“間接体験”や“疑似体験”が増えてきた現代において、“直接体験”はとても貴重な機会といえます。

丁度、梅雨明けとともに、酷暑と熱中症によるニュースが伝えられた時期でもあったため、今回の実施については細心の注意を払いました。沢登り、ニジマスのつかみ取り&調理、ナイトゲーム、Qハンティング等、予定していた体験を全て実施しました。子どもたちは南小の友達と大いに楽しみ、仲を深めました。たった1泊2日でしたが、子どもたちがたくましくなったように感じました。

学校に帰った後に、5年生数名に感想を聞きました。みんな口々に、「とても楽しかったです。」「もっと体験活動をしたかったです。」「1泊では短かったです。」等、答えてくれました。子どもたちは、体験を通して、更に大きく、たくましく成長したことを実感しました。

退所式では、荒牧さんが、学校の代表として、この2日間で学んだ感想を発表しました。そこでは、生きたニジマスをつかみ取りした後、それをさばき、塩焼きにいただいたことについて話してくれました。“生きていたものを食べること＝「いただきます」の意味”を大いに感じたようです。心優しい子どもたちは、魚を苦しめないように手際よくしめて、しっかりといただきました。同時に、食品ロス削減のSDGsも学びました。

学び多き2日間となりました。



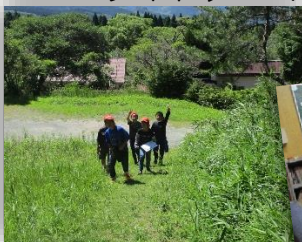
ナイトゲーム



沢登り



勾配のある沢の様子



Qハンティング



班長会議



朝から“だるまさんが転んだ！”



おいしかった！
ニジマスの塩焼き！

“全校集会” ③～リモート～

熊本県の新型コロナ新規感染者数の増加に伴って、7月8日の全校集会は、校内“リモート”で実施しました。そして、今回は、「稲の生長」と「挨拶などの取り組み状況」について話しました。

モニター越しでしたが、子どもたちの表情や反応も全て見えました。うなずきながら、時に挙手など反応のよい子どもたちの様子を見て、とても嬉しく、そして頼もしく思いました。

夏休みまであと数日ですが、今できることを“ちょっと前進(成長)”を目指し取り組んでいきます。



考えてみよう！
ちょっと前進
できているかな？



「わかる」ということの意味 ～子どもの視点で～

教育は三者関係（師—自分—子弟）である、と言われます。授業の上手な先生は、「私は何でも知っている。だから、私の言うことだけを聞きなさい。」等とは決して言いません。「先生も調べてみたらこんな発見がありました。なぜなのでしょう？」、「〇〇さん、そんなことに気づいたんだ。素晴らしい。」等、子どもを主体に、知識の発見や獲得を喜び合います。教育が三者関係だからこそ、子どもが教師（大人）を通じて「学ぶ」ということの意義を知ることができます。

また、教育には、“不易（ふえき）と流行”があります。子どもたちに当然のこととして身に付けさせるべきルールやマナー、学習においては基礎基本的な事項等、学校では教師が指導すべきである不変なものを“不易”と言います。また、タブレット等は、不易を身に付けさせるための新たな指導と学習のためのツールであり、“流行”と言えるでしょう。

本校では、不易と流行をわきまえ、全ての子どもにしっかりと生きる力を身に付けさせていきます。そのために、職員で、授業研究等に励んでいきます。

ニコニコ集会

6月29日に、ニコニコ集会（人権集会）をしました。6月は、人権について考える人権月間でした。各学年、授業をもとに発表しました。自らの言動を振り返りながら、みんながニコニコできる学校を目指して話し合いました。自分のことを振り返りながら発表する子どもたち。反省とともに、自らの思いを力強く発表しました。そして、発表に対する“お返し”もできました。その様子に、胸を打たれました。子どもたちは、立派に成長していると確信しました。



1年生



2年生



3・4年生



5・6年生

朝の読書

7月6日、そして本日（7月13日）、朝の読書をしました。20分間ですが、心を落ち着かせ、本の世界に浸るととても大切な時間です。学校では、「早寝早起き朝ごはん」そして「読書」と考えています。本の魅力に触れることで、自然と読書量も増えてくることを期待しています。



大津東小ホームページもご覧ください！

大津東小学校 検索

